

# モリメイト通信

本気で遊ぼう！モリメイト

## 3 月 4 日（木曜日）花菖蒲園と花壇に腐葉土を入れる

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、杉、鈴木哲、鈴木明、 9 名】



明日 3 月 5 日は啓蟄、虫も這い出してくような穏やかな春の 1 日になった。

植物が元気に伸びるようにモリメイト花壇と花菖蒲園に腐葉土を入れることにした。カブトムシの森の腐葉土は全部使ってしまったため、職員駐車場のチップ置き場の下にある腐葉土を掘り起こし使うことにした。

女性陣はモリメイト花壇の土と腐葉土を混ぜ、土を柔らかくして花苗が植えられるようにした。

男性陣は、腐葉土をトラックに積みモリメイトフィールドの花菖蒲園に向かった。

初めに、芝田さんが提供してくれた鉄の網で橋を作り、花菖蒲園に降りる 2 か所に設置。その後、一輪車で腐葉土を運び花菖蒲園に置いていった。

午後は、公園入口の枯れマツ 9 本を除伐した。



## 3 月 11 日（木曜日）笹が繁茂、悪戦苦闘の枯れマツ切り

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、 計 10 名】

ビジターコテージからサブコテージに続く散策路の枯れマツを 20 本弱除伐



ちょっと休憩  
腰かけマツと名付けよう

倒れるときはホイッスルを  
鳴らし、注意喚起して伐倒



下におろして  
処理しましょう

散策する人に  
気を付けて

さっさと切った枝を  
運びましょう

## 3月18日(木曜日) モリメイト花壇にパンジーを植える

### 引き続き枯れマツの除伐

【参加者:池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明 計10名】

コブシ、レンギョウ、ユキヤナギが満開、サクラもちらほら、蝶もどこからか、鳥たちも楽しいおしゃべり。賑やかな春の到来である。モリメイトの活動日和となった。



杉さんがお孫さんを連れて参加してくれた。女性陣は花壇にパンジーを植え、鹿よけに木の枝を適当な長さに切り、立てかけた。念のために下の方に藤ツルを巻き付けることにしたが、これではたしてパンジーを守れるか不安も残った。

男性陣は、サブコテージ周辺と市

道の南側の法面の枯れマツを除伐した。斜面で長い枯れ草に覆われた足場の悪いところであったので、ロープを使い、倒す方向を定めて除伐。合計20本弱。



## 3月25日(木曜日)小雨の中、花菖蒲の株分けと移植

【参加者:池本、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木 計11名】

朝から小雨が降っていたが予報では「午前中曇り午後から雨」ということだったのでとりあえず活動することにした。このような天候にもかかわらず、モリメイト11名が参加。

花菖蒲は連作障害を引き起こす植物なので、2~3年のペースで植え替える必要がある。今日は前から予定していた花菖蒲の株分けと移植を行った。大きくなった株はスコップを差し込み半分に分け、混みあっているところの株は掘り上げた。このようにしてできた30株を拡張した花菖蒲園に運んだ。土を耕し、根茎が隠れる程度に浅めに植え付けた。雨にぬれ、泥んこになりながらもワイワイガヤガヤたまにはぶつぶつ、楽しい会話がはずむ植えつけ作業となった。小雨の中での作業は大変であったが、株にとってはダメージが少ないので、花菖蒲は「いい時に植え付けてくれた。」と喜んでいるに違いない。

作業が終わったので早めに昼食を取った。雨が止みそうにないので午後の活動は取りやめた。



先週植えたパンジーがどうなっているかモリメイト花壇を見に行くと、無残にも一部を残してほとんど鹿に食べられていた。鹿が食べないもの(例えば彼岸花など)を植えることにしよう。